

企業の社会的責任 CSR

環境と人にやさしい百貨店を目指す取り組み

J. フロントリテイリングは、21世紀が目指す「持続可能な社会」の形成に向けて、お客様、お取引先の皆様とともに地球環境の保全に取り組んでいます。主力の百貨店事業を営む大丸、松坂屋はISO14001に基づく環境マネジメントシステムを運用し、環境負荷の継続的な削減に努めています。

■ エネルギー使用量の削減

CO₂を削減し、地球温暖化を防止するため、照明や空調温度をこまめに管理するとともに、日本百貨店協会が進める「夏場の店内冷房温度の緩和」「ライトダウンキャンペーン」などのさまざまな活動へも参画し、従業員全員で省エネに取り組んでいます。また、設備の更新や改装時・新規出店時には省エネ効率の高い機器を順次導入しています。

■ 包装資材使用量の削減

誰もが無駄なく適切な包装ができるように、全社包装基準を策定し、スマートラッピングマニュアルに基づく研修を行っています。店頭ではお客様のご協力のもと、「簡易包装」やお荷物をひとつにおまとめする「ワンバッグ運動」を推進しています。また、デザイン性と付加価値にこだわった「エコバッグ」の開発・販売に取り組み、百貨店らしいお買い物スタイルの提案に努めています。

具体的には、省資源化の促進とマイバッグの利用によるゴミの削減のため、「カーボンオフセット付き」オリジナルエコバッグを大丸・松坂屋全25店舗で販売しています。このバッグは1枚に付き50円のカーボンオフセットを付加しています。インドにおける風力発電事業による排出権を取得したもので、これにより1枚当たり約14kgのCO₂削減を見込んでいます。



〈エコバッグ〉

税込価格 500 円 黒とベージュの2色 ポケッタブル
ペットボトル再生ポリエステル100%

■ 廃棄物の削減と再資源化

最終廃棄物を削減し、再資源化を推進するために、ゴミの分別を徹底しています。食品廃棄物は、店内に設置した「生ゴミ処理機」で肥料として再生するほか、各店の排出状況にあわせて、魚のあらや廃食油なども外部に委託し、肥料・飼料・バイオ燃料・石鹼などに再資源化しています。

また、大丸各店からの食品廃棄物をリサイクルした有機肥料を使って栽培した野菜を大丸・松坂屋各店で販売しています。

■ 環境にやさしいライフスタイルの提案

百貨店における環境活動の重点項目として、生活の中にスマートに「エコ」を取り入れるための提案に努めています。独自の選定基準に基づく「環境にやさしい商品・サービス」の取り扱い、法人外商における「環境に配慮した商品」の提案・受注、環境イベントの開催に積極的に取り組んでいます。

最近の取り組みでは、「環境にやさしいサービス」として各種リペア・リメイク・リフォームサービスを取り扱っています。愛着のある商品を長く使いたい、古くなってただ捨ててしまうだけではもったいないというお客様の思いに応える環境活動です。中古衣料を回収する「リサイクルフェア」も開催しています。

■ お客様にやさしく快適な店舗づくり

大丸・松坂屋各店では、地震・火災発生時に備えて、店舗勤務者全員参画の防災訓練を定期的実施するとともに、地震発生時にリアルタイムで館内放送を行う緊急地震速報のシステムを導入しています。(現在大丸心斎橋、梅田、東京、京都、神戸、札幌、新長田、須磨、芦屋、博多大丸福岡天神各店と松坂屋全店に導入済み。今後全社に拡大していく予定)

また、AED(自動体外式除細動器)を全店に設置するとともに、緊急時に初期対応ができるように普通救命講習修了者を全店で1443名(大丸881名、松坂屋562名)養成しています。

(テナントとして入居している一部の店舗では、ビルオーナー会社との共用を含む)

地域・社会貢献への取り組み

■ 地域の活性化

大丸・松坂屋は、地域に密着した百貨店として、地域の皆様や行政との協力のもと、人々が集まる、楽しく美しい街づくりに積極的に参加しています。また、営業活動を通じた地域産業、新人デザイナーへの支援や、お客様や地域の皆さまにも参画していただける環境への取り組みを行っています。



【主な地域イベントへの参加】

● 大丸

札幌店:札幌雪まつり/YOSAKOIソーラン祭り
神戸店:ルミナリエ/モトマチ イースト
ジャズピクニック
博多大丸福岡天神店:博多祇園山笠
下関大丸:しものせき海峡まつり

● 松坂屋

名古屋店:栄ミナミ音楽祭/池田公園夏祭り/
ど真ん中祭り
上野店:五條天神社例大祭
静岡店:ラプリータウン静岡
(季節ごとのイベント参加)
高槻店:高槻ジャズストリート

【屋上の緑化】

大丸京都店、神戸店では屋上に天然芝を敷いた広場を設置しています。ヒートアイランドを緩和するとともに、都心のオアシスとして訪れる方々の憩いの場となっています。

神戸店では菜園も設けており、本年度は3月に夢保育園の園児にジャガイモの植え付けを体験していただきました。6月末に収穫し、園児たち自身でカレーを作って食べていただきました。

【清掃活動・クリーンキャンペーン】

地域団体の皆さまとともに、放置自転車の追放、らくがき消し隊への参加などを行うとともに、店舗周辺の清掃活動を定期的に行っています。

【公共交通機関の利用促進】

下関大丸では、マイカーの利用を自粛し公共交通機関の利用によるCO₂の削減を図るため、シーモール下関、サンデン交通との共同企画として、お買い上げいただくとバス運賃が半額になる「バスでお買い物キャンペーン」を実施し大きな反響を呼びました。

松坂屋岡崎店では、市内約230店舗と「まちバス乗車券サービス店」に加盟し、お買い上げいただくと次回のバス利用が無料になるサービス券を発行し、公共交通機関利用による来店の促進を図っています。

【地域産業・学習の支援】



〈神戸クリエイターセレクション「ドラフト!」〉

財団法人神戸ファッション協会、神戸市などの主催による新人ファッションクリエイターの作品発表・販売の場の提供を目的としたオーディションイベント。大丸は第1回から参加し共同企画した商品を直営各店のハンドバッグ売場「メイブリオール」で販売しています。

〈環境学習・販売体験〉

大丸・松坂屋各店では、夏休みなどに地元の小・中学校の生徒を受け入れ、店舗での環境への取り組みの紹介や百貨店でのお仕事体験などを通じ、総合学習のお手伝いをしています。

■ 社会貢献活動

百貨店の集客力・情報発信力を活かし、広く地域社会に貢献する取り組みを続けています。

各店では、地球環境保全や深刻な飢餓・貧困に苦しむ地域への支援、安全・健康な生活を営むための啓発などを目的に、チャリティバザールや募金活動、イベントへの参加などを行っています。

【クリスマスチャリティショップ】

大丸・松坂屋各店では、有名切り絵作家ロバートライアンさんの原画のオークションや、オリジナルグッズのチャリティ販売に加え、店頭でも募金活動を行い、国連公認の子供のための民間国際援助団体である「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」の活動を支援しました。

【災害時の募金活動】

大きな災害の発生時には、店頭及び社内で募金活動を行い、日本赤十字社を通じ被災地に救援物資をお届けしています。

【ペットボトルキャップ回収運動】

博多大丸福岡天神店ではエウガラー・パサージュ広場、松坂屋名古屋店ではお客様レストスペース、従業員食堂・喫茶、松坂屋上野店では各階従業員休憩所に専用のボックスを設置しペットボトルのキャップを回収しています。

回収したキャップは、NPO法人「エコキャップ推進協会」などを通して再資源化事業者へ送付し、リサイクル原料として活用します。その売却益は途上国へのワクチン購入資金としてNPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」で活用されます。